教育学部の学生の皆さんへ

新年度の授業・各種会合等への対応について【教育学部版・第４報】
（玉城デニー知事による「沖縄県緊急事態宣言」を受けて）

2020.4.21. 教育学部運営会議

４月 20 日の「宣言」に「生命の維持に必要な場合を除き、外出を自粛してください」「接触機会を８割減らす、すなわち、活動を５分の１にする」といった具体的な指示があったことを受けて、９日に出した【第３報】から授業の方針を変更しました。ほか、諸注意も含めて、改めてご一読ください。

授業について

○教育学部・教職センター提供の全科目で、少なくとも５月６日（水）以前には、通常の対面授業は行いません。県内の感染拡大が収束に向かわない場合は、５月７日（木）以降、場合によっては前学期を通して、遠隔授業のみとなる可能性があります。
（共通教育科目や他学部科目は対応が異なる可能性があるので注意のこと）
（実習系や実技系の科目においては、代替的な方法で実施したり、今学期の開講を断念したりする場合もあります。皆さんの健康と安全を守るためですので、ご理解ください。）

○科目ごとの詳細な指示は、シラバスや教務情報、Webclass 等で行います。受講科目については、まめにチェックしてください。

○担当教員が課題を提示している場合は、それに対応することをもって出席扱いとなることに留意してください。課題に答えられない場合は、メール等で連絡してください。連絡なしに課題に答えない場合は、欠席扱いとなる可能性があります。

○PC を持っていない、ネット環境が整っていない、等で、遠隔授業に対応できない場合は、授業担当教員に申し出てください。課題を郵送するなどの方法をとります。そのことで評価が不利になることはありませんので、ご安心ください。

○今後、教育実習等が延期や中止になることも考えられますが、非常時なので、教員免許取得のために代替措置・救済措置が講じられるはずですので、心配しないでください。

諸注意

○新型コロナウイルスに感染した場合は、速やかに年次指導教員等に連絡してください。

○極力自宅で過ごすように努め、不必要な入構をしないでください。教員や事務に用事がある場合は、まずは電話かメールでアポイントメントを取ってください。どうしても登校しなければならない場合は、マスク（鼻・口を覆うもの）の着用に努めてください。

○大学からの重要なお知らせは、大学が配付したメールアドレスに送られるので、スマートホンへの転送設定等をお願いします。

○学部全体のお知らせは教育学部 HP に掲載しますので、一日一回はチェックしてください。また、年次指導教員と連絡が取れる手段（メール、LINE、携帯電話番号の交換など）を確保してください。年次長等を通してでも構いません。

○必要時の外出や人との接触に備えて、１日２回（朝・晩）の検温と記録に努めてください。健康日記のアプリを活用することをお勧めします。

○気分が沈んだり不安を覚えたりしたときには、誰かに伝えましょう。大学教員も話し相手になります。たとえば独り暮らしで帰省したくなったときなどは、ご相談ください。